

令和 6 年 7 月 31 日
水管理・国土保全局河川計画課

静岡県・石川県で統計開始以来最大の水害被害 ～令和 4 年の水害被害額（確報値）を公表～

国土交通省では、昭和 36 年より、水害（洪水、内水、高潮、津波、土石流、地すべり等）による被害額等（建物被害額等の直接的な物的被害額等）を暦年単位でとりまとめています。

令和 4 年の水害被害額（確報値）は、全国で約 6,100 億円となり、平成 25 年～令和 4 年の過去 10 年間でみると 4 番目の被害額となっています。

また、都道府県別では、静岡県、石川県において、統計開始以来最大の被害額となりました。

【1 年間の水害被害額の概要】

○全国 約 6,100 億円

○都道府県別の水害被害額上位 3 県の水害被害額は、以下のとおり。

- ① 静岡県 （水害被害額：約 2,010 億円）
- ② 宮崎県 （水害被害額：約 630 億円）
- ③ 新潟県 （水害被害額：約 400 億円）

【主要な水害による水害被害額の概要】

○令和 4 年台風第 15 号による災害（水害被害額：約 1,980 億円）

（令和 4 年 9 月 22 日～24 日に生じた台風第 15 号による被害額）

- ・台風周辺の発達した雨雲により、東日本の太平洋側を中心に大雨となり、堤防決壊や越水・溢水による氾濫及び内水等による甚大な浸水被害が発生した。
- ・これらにより、静岡県、愛知県、三重県等の都道府県で、死者 3 名※¹、家屋の全壊 9 棟、半壊約 2 千棟、床上浸水約 4 千棟、床下浸水約 4 千棟等の被害が発生した。

※¹ 死者数は、「令和 4 年台風第 15 号による被害及び消防機関等の対応状況（第 1 2 報）」（消防庁作成）の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。



静岡県静岡市 葵区油山で発生した土石流等
（静岡県静岡市葵区）

○令和 4 年台風第 14 号及び豪雨による災害（水害被害額：約 1,270 億円）

（令和 4 年 9 月 14 日～24 日に生じた台風第 14 号及び豪雨による被害額）

- ・小笠原近海で発生した台風第 14 号は、記録的な勢力を保ったまま九州に上陸して日本列島を縦断。九州地方を中心に、河川氾濫及び内水等による浸水被害が発生した。
- ・これらにより、宮崎県、福岡県、熊本県等の都道府県で、死者 5 名※²、家屋の全壊 20 棟、半壊約 2 百棟、床上浸水約 8 百棟、床下浸水約 7 百棟等の被害が発生した。

※² 死者数は、「令和 4 年台風第 14 号による被害及び消防機関等の対応状況（第 1 9 報）」（消防庁作成）の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。



宮崎県五ヶ瀬川沿いの内水による浸水状況
（宮崎県延岡市）

○令和4年7月の豪雨による災害（水害被害額：約1,230億円）

（令和4年7月26日～8月7日に生じた豪雨による被害額）

- ・前線の影響により、九州や東北地方で非常に激しい降雨となり、氾濫危険水位超過、堤防決壊や越水、溢水等の被害が発生した。
- ・この豪雨により、新潟県、山形県、石川県などで被害が発生し、滋賀県で死者1名^{※3}、また、家屋の全壊36棟、半壊約4百棟、床上浸水約2千棟、床下浸水約3千棟等の被害が発生した。



荒川水系 烏川付近の内水氾濫等による浸水の状況
（新潟県村上市坂町）

※3 死者数は、「令和4年7月14日からの大雨による被害及び消防機関等の対応状況（第15報）」（消防庁作成）の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。

○令和4年8月の豪雨による災害（水害被害額：約660億円）

（令和4年8月8日～18日に生じた豪雨による被害額）

- ・前線の停滞や台風第8号の影響により、北海道、東北、北陸、近畿地方の日本海側を中心とし、多数の地点で、断続的に猛烈な雨が降り、堤防決壊や越水・溢水による氾濫及び内水等による甚大な浸水被害が発生した。
- ・この豪雨により、青森県、秋田県、北海道などで被害が発生し、岩手県、長野県で死者2名^{※4}、また、家屋の全壊9棟、半壊20棟、床上浸水約8百棟、床下浸水約千棟等の被害が発生した。



川水系鍋谷川の堤防決壊
（石川県小松市）

※4 死者数は、「令和4年8月3日からの大雨及び台風第8号による被害及び消防機関等の対応状況（第32報）」（消防庁作成）の数値を使用しており、風害等によるものを含む数値である。

【 問い合わせ先 】

水管理・国土保全局 河川計画課 西村、大淵

代 表 03-5253-8111（内線：35312、35325） 直 通 03-5253-8445